

日田市豆田町(大分県)

(1) 保存地区の概要

地 区 名	日田市豆田町
種 別	商家町
面 積	約10.7ヘクタール
選 定 年 月 日	平成16年12月10日

天領時代に町人地として発展した豆田町とその周辺は、往時の地割をよく残し、伝統的な建物が群として、良好に残っています。南北2本の通りと東西5本の通りからなる整然とした町割や、街区の敷地割は、江戸初期の城下町建設時の形状を引き継ぐものです。

豆田町では明和9年(1772)や明治13年(1880)明治20年(1887)に大火があり、火災を契機に茅葺の町家が居蔵造(いぐらづくり:瓦を葺いて木部を土で塗り込める造り)へと変わっていきました。江戸期から大正期に建てられた居蔵造の町家を中心に、木部を見せる真壁造の町家、近代の洋館、醸造蔵、昭和初期の三階建家屋等が並び、町ごとに特徴ある歴史的景観を残しています。

特 徴



(2) 保存地区のあゆみ

平成3年度(1991)	日田市景観ガイドプランの策定 日田市都市景観条例の制定
平成10年度(1998)	景観助成制度の開始
平成14年度(2002)	豆田地区町並み保存対策調査を実施(～H15)
平成15年度(2003)	日田市伝統的建造物群保存地区保存条例の制定
平成16年度(2004)	豆田町伝建保存会の発足 NPO法人本物の伝統を守る会設立 日田市豆田町伝統的建造物群保存地区の都市計画決定 重要伝統的建造物群保存地区に選定
平成17年度(2005)	修理・修景事業の開始 豆田町伝建地区防災まちづくり計画書策定
平成18年度(2006)	長福寺本堂が国重要文化財に指定
平成21年度(2009)	草野家住宅が国重要文化財に指定
平成24年度(2012)	九州北部豪雨による記録的大水害
平成27年度(2015)	豆田町を構成要素に含む「近世日本の教育遺産群—学ぶ心・礼節の本源—」が日本遺産認定
平成29年度(2017)	九州北部豪雨による記録的大水害
平成30年度(2018)	第40回全国伝統的建造物群保存地区協議会総会 日田大会開催
令和3年度(2021)	草野家住宅保存修理工事完了(H26～)
令和4年度(2022)	史跡廣瀬淡窓旧宅北家主屋保存修理工事完了(H30～)
令和5年度(2023)	豆田町伝建地区防災まちづくり計画書改訂
令和7年度(2025)	長福寺防災設備工事完了(R6～)

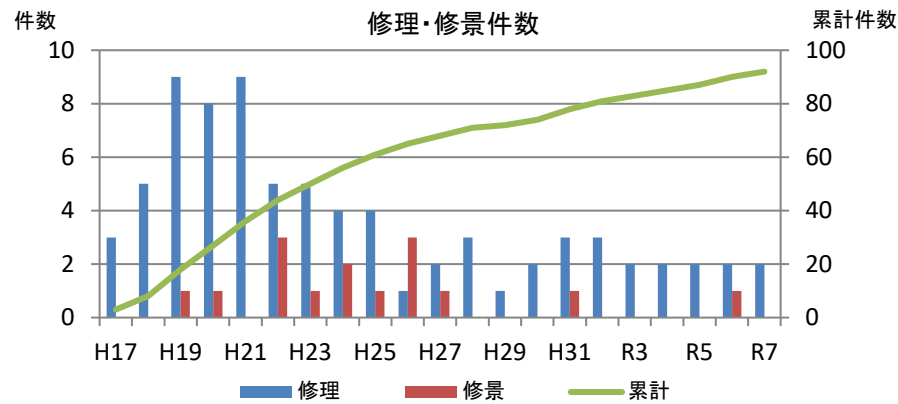
(3) 保存地区の保存と整備

① 修理・修景事業



修理前

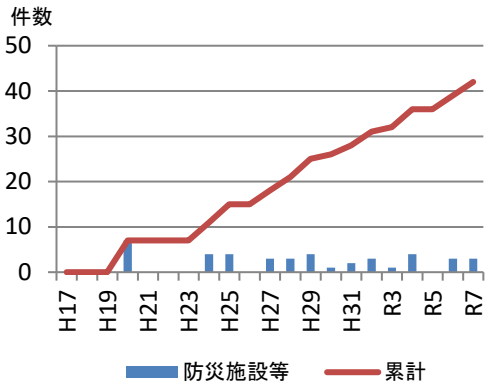
修理後



② 防災事業



屋外消火栓の設置



③ 公開活用事業(豆田まちづくり歴史交流館の整備)



修理前

修理後

④ その他の事業

平成10年(1998) 電線類地中化 約800m (～12年)

平成19年(2007) 電線類地中化 約385m (～20年)

平成26年(2014) 道路美装化4路線 約500m (～29年)

平成29年(2017) 小公園整備事業

日田市豆田町(大分県)

(4) 保存地区の活用とまちづくり

① 地区のおまつり・イベント

【日田祇園祭】

7月20日過ぎ土・日曜日に開催する夏の伝統行事。豪華な山鉾が祇園囃子の音色と共に豆田の町並みを巡行します。



日田祇園祭

【日田天領まつり】

11月第2土・日曜日に開催する往時の郡代着任風景を再現した、「西国郡代着任 行列」や日田の先哲を紹介する「日田歴史絵巻行列」が見られます。



日田天領まつり

【千年あかり】

天領まつりの夜に、3万本の竹灯籠で豆田の町並みを優しく照らしています。



千年あかり

【天領日田おひなまつり】

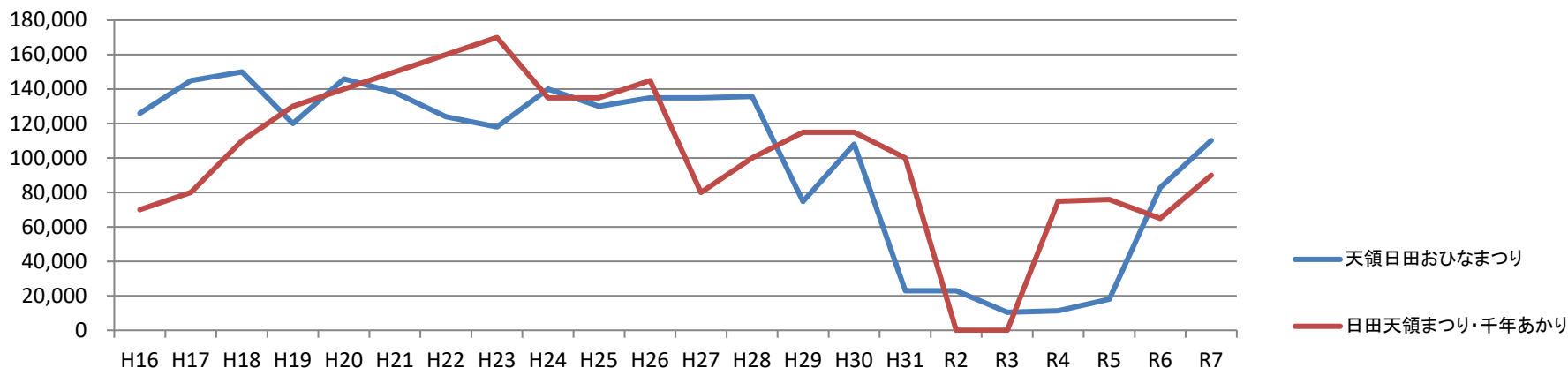
2月15日から3月31日に開催され、草野家住宅をはじめとする地区内各地でひな人形やひな道具を展示・公開しています。



天領日田おひなまつり

② 観光客の推移

まつり開催時の誘客数



※ 日田天領まつり・千年あかり 新型コロナウイルス感染症拡大によりR2、R3は中止

日田市豆田町(大分県)

(5) 住民等の取組

① 各種団体

【豆田町伝建保存会】

会員数 : 約160名
構成 : 豆田地区内外の住民など
主な活動 : 町並み保存活動、会報の発行

【NPO法人 本物の伝統を守る会】

会員数 : 約20名
構成 : 設計士、施工者
主な活動 : 伝統的建造物等の設計・監理・相談
古建築の調査研究及び技術の継承

【技能士会】

会員数 : 約20名
構成 : 大工、左官、板金等の技術者
主な活動 : 技能の普及PR活動、後継者育成

② 取組み事例

四者協議 : 豆田町伝建保存会、本物の伝統を守る会
技能士会、行政の四者で毎月会合を持ち、
情報共有・諸問題の解決に努めている。

防火訓練 : 文化財防火デーに併せて、屋外消火栓の
放水訓練などを実施している。



屋外消火栓による訓練

③ 住民の声

豆田地区内では、高齢化や後継者不足等により、住民の減少傾向が課題となっていますが、天領日田おひなまつりや祇園祭天領まつり・千年あかりなど、歴史的な景観を生かした取組みが行われています。

④ 日本遺産の取組み

平成27年に日田市・水戸市・足利市・備前市と共同申請した『近世日本の教育遺産群—学ぶ心・礼節の本源—』が、日本遺産に認定されました。

咸宜園教育は、現在も市内の小学校において授業に取り入れられています。

⑤ 伝建地区内の歴史的建造物



草野家住宅（国重文）



長福寺本堂（国重文）



廣瀬淡窓旧宅及び墓（国史跡）



豆田まちづくり歴史交流館